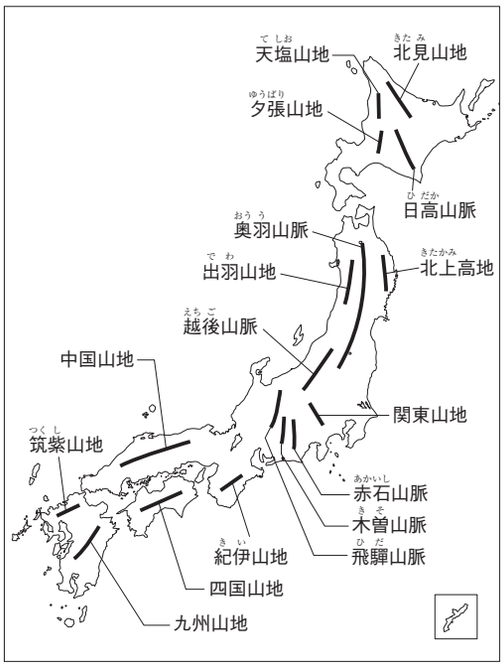
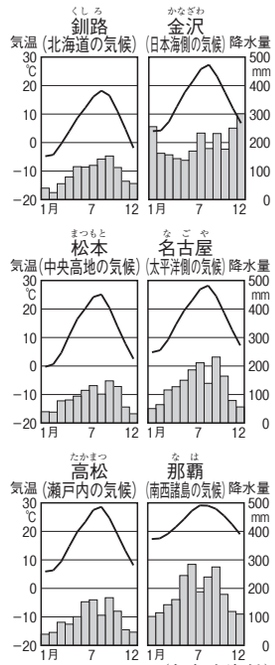
第 4 講座　日本の諸地域



▲おもな山地・山脈

▲おもな平野・盆地・台地、川



（気象庁資料）

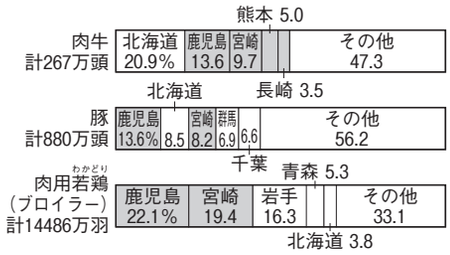
▲各地の雨温図

1　九州地方

(1)　**自然**…世界最大級の**カルデラ**をもつ阿蘇山や桜島など多くの火山があり、温泉地もある。南部には**シラス台地**が広がる。南西諸島にはさんご礁が発達。梅雨や台風による被害を受けやすい。

(2)　**人々の営み**…福岡市が九州の政治・経済の中心。博多～鹿児島中央駅間の九州新幹線が開通。沖縄にはアメリカ軍の軍用地が集中。

(3)　**産業**…かつて八幡製鉄所が建設され、鉄鋼業を中心に**北九州工業地域（地帯）**が発達した。現在は機械工業が中心。筑紫平野では稲作、シラス台地では畑作・**畜産**、宮崎平野では野菜の**促成栽培**がさかん。北九州市には現在、廃棄物をリサイクルする**エコタウン**が形成されている。



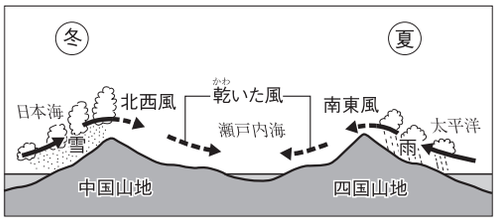
（2024年）　（2025年版「データでみる県勢」）

▲家畜の飼育数の割合

2　中国・四国地方

(1)　**自然**…**山陰・瀬戸内・南四国**の３つの地域に分けられる。**季節風**の影響で、山陰は冬に雪が多く、瀬戸内は温暖で雨が少ない。南四国は黒潮の影響で１年を通じて温暖で雨が多い。

(2)　**人々の営み**…平和記念都市の広島市が中心都市。３つの**本州四国連絡橋**が開通し、人々の生活が変化。



▲中国・四国地方にふく季節風

(3)　**産業**…**瀬戸内工業地域**が成立。倉敷市の水島などに**石油化学コンビナート**が建設される。高知県では野菜の**促成栽培**、愛媛県ではみかん、鳥取砂丘ではらっきょうの栽培がさかん。広島県ではかきの養殖。

3　近畿地方

(1)　**自然**…若狭湾と志摩半島に**リアス海岸**が発達。琵琶湖と淀川を中心に平地が広がる。南部には紀伊山地。

(2)　**人々の営み**…**大阪（京阪神）大都市圏**を形成。大阪は江戸時代から商業を中心に発展。神戸は山をけずった土を埋め立ててポートアイランドを建設。古都京都・奈良（世界文化遺産）には、多くの観光客が訪れる。

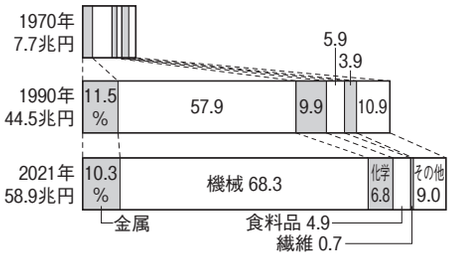
(3)　**産業**…**阪神工業地帯**が発達。繊維から製鉄・石油化学へと変化。東大阪市などの中小企業には先端技術（ハ

イテク)産業を支える企業もある。京都の西陣織・京友禅など、**伝統的工芸品**が受け継がれている。

4　中部地方

(1)　**自然**…**日本アルプス**とよばれる飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈が南北に連なる。日本一長い信濃川が越後平野から日本海に注ぐ。東海地方は太平洋側の気候で冬は温暖。北陸地方は日本海側の気候で世界的に有数の豪雪地帯。

(2)　**人々の営み**…東海道新幹線や東名高速道路が通る東海地方に人口が多く集まり、**名古屋大都市圏**を形成している。



(2024/25年版「日本国勢図会」他)

▲**中京工業地帯の生産額の変化**

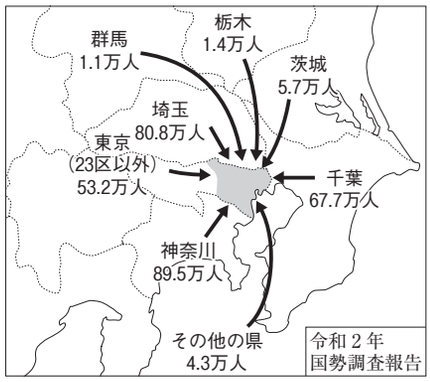
(3)　**産業**…**中京工業地帯・東海工業地域**では輸送用機械、北陸地方では燕市の洋食器などの**地場産業**が発達。越後平野では稲作、甲府・長野盆地ではりんご・ぶどう、八ケ岳山ろくでは高原野菜を生産。静岡県では牧ノ原で茶を、駿河湾沿いでみかんを生産。小千谷縮・輪島塗などの**伝統産業**も発達している。

5　関東地方

(1)　**自然**…日本最大の関東平野が広がり、流域面積が最大の利根川が流れる。台地は火山灰が堆積した**関東ローム**におおわれている。内陸は夏と冬の気温差が大きく、降水量が少ない。海沿いは近海を流れる黒潮の影響で、冬でも温暖。

(2)　**人々の営み**…**東京大都市圏**を形成し、首都東京には経済・情報などが集中し、企業の本社・報道機関・出版社などがある。東京に通勤・通学する人が多いため、郊外の都市は**夜間人口**より**昼間人口**が少ない。

(3)　**産業**…臨海部に**京浜工業地帯**・京葉工業地域、内陸部に北関東工業地域が発達。茨城県・千葉県などでは**近郊農業**がさかん。



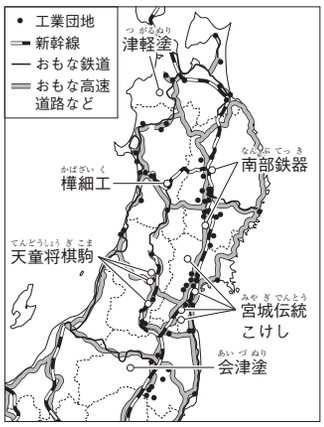
▲**東京23区へ通勤・通学する人の数**

6　東北地方

(1)　**自然**…**奥羽山脈**が南北に連なり、北上川や最上川などが流れ、その流域には仙台平野や庄内平野が広がる。三陸海岸南部には**リアス海岸**が見られる。夏に**やませ**とよばれる冷たい北東風がふくと、太平洋側に冷害がおこることもある。冬には北西からの湿った季節風により、日本海側で雪が多く降る。

(2)　**人々の営み**…仙台市が中心都市。秋田の竿燈、青森のねぶたなどの祭り。2011年３月に**東日本大震災**がおこり、津波や原子力発電所事故で大きな被害が出た。

(3)　**産業**…日本の**穀倉地帯**。津軽平野ではりんご、山形盆地ではさくらんぼ、北上高地では乳牛を生産。三陸海岸の沖合いには寒流と暖流が出合う潮目(潮境)があり、魚が集まるため、石巻・気仙沼などの漁港が発達。リアス海岸の湾内では養殖業。津軽塗・南部鉄器などの伝統的工芸品をつくる**伝統産業**がさかん。



▲**東北地方の工業と交通**

7　北海道地方

(1)　**自然**…石狩平野・十勝平野・根釧台地が広がる。亜寒帯(冷帯)に属し、梅雨がない。オホーツク海沿岸には、冬になると流氷がやってくる。

(2)　**人々の営み**…**アイヌ民族**がくらしていた。明治時代になると、北海道に開拓使が置かれ、**屯田兵**などによって大規模な開拓が行われた。札幌市が中心都市。新千歳空港などの北海道の空港は東京への運行が多い。

(3)　**産業**…工業は食料品や製紙などが中心。石狩平野では**稲作**、十勝平野ではじゃがいも・たまねぎなどの**畑作**、根釧台地では**酪農**がさかん。さけ・ほっけ・すけとうだら・ほたてがいなど、漁獲量は全国一。

確認問題

1 九州地方、中国・四国地方、近畿地方 次の文中の□にあてはまる語句を答えなさい。

(1) 九州地方の阿蘇山は、日本最大級の□(火山活動でできたくぼ地)をもつ。〔　　〕

(2) 沖縄では、□礁などの豊かな自然にめぐまれ、観光業がさかんである。〔　　〕

(3) 北九州市では廃棄物処理の技術を生かして、□が形成されている。〔　　〕

(4) 温暖な気候の宮崎平野では、野菜の生長を早める□がさかんである。〔　　〕

(5) 明治時代に官営の□製鉄所が建設され、北九州工業地域(地帯)が発達した。〔　　〕

(6) 九州地方南部の□台地では、畑作と畜産がさかんである。〔　　〕

(7) 中国・四国地方は、□・瀬戸内・南四国の３つの地域に分けられる。〔　　〕

(8) ３つの□が建設され本州と四国が結ばれた結果、人やものの交流が深まった。〔　　〕

(9) 重化学工業が中心の□工業地域には、倉敷市・福山市・周南市などの工業都市が点在している。〔　　〕

(10) 倉敷市水島や周南市などには、石油製品関連の企業が集まった□が建設されている。〔　　〕

(11) 中国地方の□砂丘ではらっきょうの栽培がさかんである。〔　　〕

(12) 近畿地方の南部に連なる□山地は、日本有数の林業地帯として知られる。〔　　〕

(13) 大阪(京阪神)大都市圏の中心都市の□は、江戸時代に「天下の台所」とよばれていた。〔　　〕

(14) 東大阪市や八尾市などには□企業の工場が多い。〔　　〕

(15) 京都では、西陣織や京友禅、清水焼などの□の生産がさかんである。〔　　〕

2 中部地方、関東地方、東北地方、北海道地方 次の問いに答えなさい。

(1) 本州の中央部に南北に連なる飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈は、合わせて何とよばれるか。〔　　〕

(2) 日本で最も長い河川は何か。〔　　〕

(3) 日本の工業地帯・地域の中で最も出荷額が多く、輸送用機械工業の出荷額割合が高い工業地帯はどこか。〔　　〕

(4) 静岡県に広がる工業地域を何というか。〔　　〕

(5) 北陸地方の燕市の洋食器など、その地域と密接に結びついた産業を何というか。〔　　〕

(6) 関東平野の台地は火山灰が堆積した赤土におおわれている。この赤土を何というか。〔　　〕

(7) 昼間人口と夜間人口を比べたとき、東京23区はどちらの方が多いか。〔　　〕

(8) 茨城県や千葉県などでさかんな、都市の消費者向けの農業を何というか。〔　　〕

(9) 三陸海岸の南部に見られる、複雑な海岸地形を何というか。〔　　〕

(10) 夏に東北地方の太平洋側にふく、冷たい北東風は何とよばれているか。〔　　〕

(11) 津軽平野で栽培がさかんな果物は何か。〔　　〕

(12) 2011年３月、東北地方に津波などの大きな被害をあたえた災害を何というか。〔　　〕

(13) 北海道に古くからくらし、独自の文化をもつ先住民族を何というか。〔　　〕

(14) じゃがいも・たまねぎなどの畑作がさかんな、北海道東部の平野を何というか。〔　　〕

(15) 根釧台地でさかんな、バターやチーズなどの乳製品をつくる農業を何というか。〔　　〕

練習問題

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 地図中のA～Cの山脈名をそれぞれ答えなさい。

(2) 地図中のDの河川名を答えなさい。

(3) 地図中のXの都市の雨温図を右下の**ア**～**ウ**から選び、記号で答えなさい。

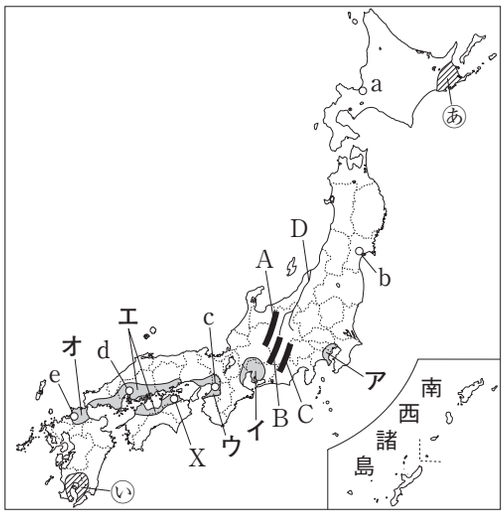
(4) 地図中の㋐・㋑の地域の農業について述べた文を次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

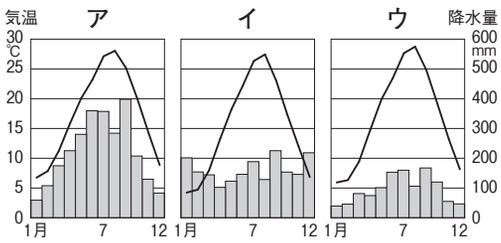
ア ビニールハウスを利用して野菜の促成栽培がさかんである。

イ 冷涼な気候を利用して酪農がさかんである。

ウ 肉牛や豚、鶏を飼育する畜産がさかんである。

エ 大都市向けに野菜や花、牛乳などを生産し、新鮮なうちに出荷する近郊農業がさかんである。





（気象庁資料）

(5) 次の①・②の文にあてはまる工業地帯（地域）を地図中の**ア**～**オ**からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① 工業地帯・地域の中では出荷額が最も多く、自動車の生産がさかんな豊田市がある。

② 重化学工業が発達し、倉敷市水島にはコンビナートが建設されている。

(6) 次の①・②の文にあてはまる都市を地図中のａ～ｅからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① この地方の中心都市で、第二次世界大戦のときに原子爆弾の被害を受けた。

② この地方の中心都市で、2011年の東日本大震災で大きな被害を受けた。

1

(1)	A
	B
	C
(2)	
(3)	
(4)	㋐
	㋑
(5)	①
	②
(6)	①
	②

2 次のA～Dの文を読んで、あとの問いに答えなさい。

A 四国の南側は、［　　］の影響で年間を通じて温かく、雨が多い。

B 三陸海岸の沖合いは、親潮と［　　］がぶつかり好漁場となっている。

C 中央高地では、涼しい気候に適したキャベツなどの野菜の栽培がさかんである。

D 北海道は、新潟県に次いで米の生産がさかんである。

(1) 文中の［　　］に共通してあてはまる海流名を答えなさい。

(2) Aの四国の北側にある愛媛県で多く生産されている果物は何か。

(3) Cのように標高が高い涼しい地域で栽培されている野菜を何野菜というか。

(4) Dについて、北海道で米の生産の中心となっている平野を何というか。

2

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	